

【民謡大好き！～観客の心もぎゅっとわしづかみ～】

10月26日(木)27日(金)の2日間にわたり、全国音楽教育研究会富山県大会があり、全国から小・中・高・大学の音楽の先生方が集まりました。27日(金)には、本校の全校児童と平中学校3年生が富山市のオーバード・ホールという大きな会場で民謡を披露しました。

まずは、全国的にも有名な「こきりこ」です。中学生が演奏する地方に合わせて低中学年の児童が気持ちよく唄いました。小中合同で奏でる地方に合わせた5年女子のしで踊り、3・5年男子12名によるささら踊りは圧巻でした。観客の中には、前日の郷土芸能ワークショップにおいて岩崎喜平さんからささらの鳴らし方を教わり、思いどおりに鳴らすことの難しさを痛感した人も多くいました。それを本校の児童が見事に打ち鳴らす様子を見て、感動冷めやらずの様子でした。



最後は、6年生が美しく踊る「麦屋節」です。堂々とした男子の傘踊りや、指の先まで気持ちが届いている女子の手踊りに感動され、帰校するや否や上平小学校に「すてきだった」「素晴らしい子供たちの踊りや演奏に感動しました」という電話がいくつもかかってくるほどでした。



これだけ素晴らしい踊りや地方を披露できたのも、毎年民謡保存会の方や地域で民謡を指導くださる方々のおかげです。この感動を地域の皆様にもご覧いただきたく、12月9日(土)10:30~12:00に行われる「上平小学校10周年記念イベント」の際に放映します。ぜひ、上平小学校に足をお運びください。

持久走大会

10月31日(火)に校内持久走大会を行いました。当日は天気にも恵まれ、穏やかなよい天気になりました。

子供たちが走る距離は、下学年が800m、上学年が1200mでした。子供たちは持久走大会に向けて、目標を立てて練習に励んできました。自分のタイムを目標にする子供もいれば、順位を目標にする子供もいました。長い距離を走るのに、途中、苦しかったり、辛くて止まりそうになりますが、どの子供たちもあきらめずに走りきることができました。今もっている力を全力で出し切ったと思います。この持久走大会で培った「最後まであきらめない」ということを持久走のみならず、日常生活にも生かすことが大切だと思っています。

当日は、保護者の皆様にも子供たちに対して温かい声援や応援をいただきました。本当にありがとうございました。



さつまいも掘り

5月下旬に植えたさつまいもの苗を全校で育てました。収穫時期を迎え、10月30日に全校で掘りました。子供たちは協力し合って作業し、掘り出したさつまいもを手にして収穫の喜びを感じていました。

